

都市型農園 進捗レポート

November 2012



イントロダクション

Tokyo International School は、園芸指導員としてジョン・ウォルシュ氏を任命し、屋上の花壇を菜園に作り直し、さらに校内に鉢を設置し作物を植えることで、教員と生徒に都会での農作業の面白さを伝えることにしました。

ジョンの目標は、教員スタッフ、生徒とその保護者に、自分で食物を栽培することで自身の健康と周りの環境を改善するための知識を提供することです。

それでは、経過をご覧にいきましょう。....



原則

学習効果と野菜を摂取する人の健康面を考慮し、ジョンは以下のことを原則としています。

- 薬品や化学肥料は使用しない
- 生徒に実践学習の体験をさせる
- 持続可能性のある方法とその生産物を紹介する
- 雨水を採集し、それを可能な限り使用する

屋上農園

1



26 September

園芸チームが作業を開始する前の状態。

2



28 September

雑草が駆除され、栽培開始。

3



2 October

ほうれん草、レタス、チンゲン菜、水菜、ラディッシュ、小松菜、新たまねぎ、高菜など、13種類の種が学生により植えられました。

4



5 October

手前の新しい菜園区画には花々、バジル、レモンバームが植えられ、その他の区画には種から植えた作物が育ち始めています。

5



10 October

たったの5日間でいろいろなものが育ってきました。

6



16 October

大根は、2週間で食べられます。

Interested in growing food at home?



「鉢を使った栽培」には、家庭やオフィスで手間をかけずに食物を栽培するための情報が満載です。

>> [ここをクリックして](#)
[お読みください](#)

7

校舎の4階では…



12 October

これは何?
GroBricks – 鉢、土、種、説明書が入った簡単な食物栽培キットです。
 >> 詳細はこちら。



4階に設置された GroRack の棚に置かれた GroBrick の鉢には、8種類の種が植えられました。太陽の光が十分に入る理想的な設置場所です。

GroRacks >> 詳細は2ページ。

8



3日間で芽が出始めます。

9



15 November

10

教室での栽培



12 October

ジョジーの1年B組の生徒たちに、鉢に種をまく方法を説明するジョン。学生たちは、野菜がどのように「生まれてくるか」に興味津々。「種は、土のなかで寝ているの」と質問します。

11



15 November

屋上菜園では収穫の準備ができました。

都心の屋上菜園での収穫!



収穫された野菜

小松菜	水菜
ラディッシュ	ほうれん草
チンゲン菜	ロログリーン
各種新鮮葉	大根
ビタミンリーフ	バジル

種から収穫までたった
6週間!

フードマイレージ (食物運搬距離)

ゼロのラディッシュ



高菜、ラディッシュ、小松菜



ピノグリーンリーフ



約50名の生徒と教員は、新鮮な有機野菜の収穫と試食を体験しました。それも、都心の学校の屋上で。



屋上農園で収穫したサラダ菜